



参加者が「戦争法廃止」を掲げる



シールズ関西の服部さんの発言

憲法壊すな! 戦争法を廃止へ! 主権者は僕たち ママはあきらめない

5.3おおさか総がり集会

憲法9条を変えないほうがよい	68%
日本国憲法は全体としてよい憲法	67%
立憲主義に共感する	77%
いまの憲法を変える必要がある	37%
変える必要がない	55%

(朝日新聞5月3日付)

「憲法こわすな! 戦争法を廃止へ!」5・3大阪総がり集会。5月3日扇町公園で開かれ2万人が参加し、集会後デモ行進しました。

3日の朝日新聞は「全国世論調査結果を『憲法を『変える必要はない』が昨年の48%から55%に増え、『変える必要がある』は昨年の43%から37%に減った。』と報じました。

集会でシールズ関西の服部さんは、「この国の主権者は僕たち一人一人。僕たちの多くは血を流さずに革命をおこせる選挙権を持っていません。自分のために、大切な人のために、次世代のために、選挙まで2カ月、できることはたくさんあります。私は憲法にのっとった政治とそこから生み出される幸せを求めます。」と訴えました。

安保関連法に反対するママの会大阪の安井さんは「3月に赤ちゃんが生まれた私、忙しい生活でなかなか他のことに目を向けることが難しいママですが、子どもたちの幸せを願う上で、これはいけないと感じたのが去年強行採決された安保関連法です。他国を攻撃するという事は日本も敵とみなされてテロなどの標的になる可能性もあります。危険なのは派遣される自衛隊だけではないのです。そんなことに巻き込まれるために我が子を産んだのではありません。『だれの子とももころさせない』この言葉を合言葉に集まり活動しています。この子たちのためにどんな社会を残せるのか、どんな社会を手渡せるかは私たちだと思います。ママたちはあきらめません。未来は変えられます。私たちの声をどんどん上げていきましょ。』と訴えました。

教諭3級、職務給原則徹底

人事給与制度改悪反対

市教委は2015年3月末、「権限移譲に伴う新たな教職員人事給与制度の基本的な考え方(素案)」を明らかにしました。2017年度以降の大阪市の権限として、定数の決定、学級編成基準の決定、給与制度の決定、任免権(人事権)、勤務成績の評定の計画をあげています。

市教委は別途、給与制度(諸手当)の変更について(案)を提案しました。

市労組連は4月27日、市教協は5月10日、大阪市人事委員会に「2016年度市人事委員会勧告(報告)の作業などに関する要請書」を提出しました。

「保育士・幼稚園教員の大規模な給与引き上げを強行した給与表の撤回、権限移譲に伴う府費教職員、学校事務職員の給与と制度の改悪を行わないよう求めました。

善い、「職務給の原則を徹底した給与表を導入」、「大阪市の人事評価制度に準拠しつつ、学校現場の実態に即した人事評価制度を構築」、「評価結果の一部相対化及び下位区分の評価の徹底」としていま大改悪(案)となっています。

「保育園落ちた日本死ね!!!」のプラカードを掲げた怒りに対して、首相が「保育士の月給6千円 来年度引上げ」を表明しているものと、保育士・幼稚園教員の大規模な給与引き上げを強行した給与表の撤回、権限移譲に伴う府費教職員、学校事務職員の給与と制度の改悪を行わないよう求めました。

それぞれ提出し、橋下前市長就任以後の勤務労働条件の改悪、大幅な賃金削減を批判し、人事委員会が権利擁護機関としての本来の役割を発揮することを求めました。

たんぽぽ

だより

5月

4月23日(土) とうだんしよう あつまれば、どんなときも笑顔! というスローガンを作りました。第一部のオープニングでは「365日の紙飛行機」を歌いました。

そして岡田淳さんの記念講演。

「今を生きる子どもに、どんなことが必要か」「子どもたちは独自の物語を持っている」「この手の中には希望がある」などの話を聞いて頂きました。

第二部のレセプションパーティーでは、青年部で嵐の「GUT」のダンスをしました。みんなで集まっています。

何回も練習したもので、本番も楽しく完璧に踊ることができました。その後はゲームやクイズなどをして交流し、2名の新しい仲間が加入してくれました。これからも青年部では、仲間の輪を広げるような活動を続けていきたいと思



第87回メーデー

戦争法廃止 最賃千円、大幅賃上げへ

第87回大阪メーデーに8000人が参加しました(大阪市教は54人)。「働くもんの団結で生活と権利を守り、戦争法を廃止し、立憲主義・民主主義を取り戻そう」と集会・デモ行進を行いました。

アメリカ・フェアストフードの労働者の時給引き上げ運動を契機に、世界的な団結と連帯の行動として4月15日前後に日本を含め40カ国で「グローバルアクション」が展開されました。ニューヨークとカリフォルニアの2州で時給15ドル、日本では1500円以上に相当する最低賃金を勝ち取りました。

今年メーデーは戦争法廃止とともに大幅賃上げを求める

仲間が増えた!

教採突破講座、フェスタで4月1日から組合加入

4月1日、教採突破講座を受講していた新採用の方が「引き続きよろしくお願いします。」と加入を決めました。昨年度に続き、新年度の幕開けとともに加入者を迎えることができました。

しんかんフェスタでは青年が積極的に声をかけ、新採用や講師の青年が加入。また、教採突破講座でも講座の内容に納得し、加入がありました。なかでも分会の組合員に誘われて支部の歓迎行事に参加した講師の方はしんかんフェスタにも参加し加入を決意。教採突破講座やメーデーにも参加し、いきいきと活動しています。仲間を増やす波を大きく広げ、大きな波にしていきたい。

退職された皆さんを
困む会 ご苦労さまでした
5月27日(金) 18時30分
パル法円坂(森ノ宮・谷四)